

平成 29 年度 第 6 回番組審議会

議 事 録

株式会社エフエム戸塚

横浜市戸塚区川上町 91 番地 1

平成 30 年 3 月 8 日

平成 29 年度 第 6 回番組審議会 議事録

- 日 時 : 平成 30 年 3 月 8 日 (木) 15:00~16:30
 - 場 所 : 株式会社エフエム戸塚 会議室
 - 出席者 : 番組審議委員 3 名
金子 富康、小泉 信義、齊藤 真美奈
(欠席: 大滝 紀子、福嶋 隆太郎)
 - 事務局 : 顧問 紺野望、河原 愛美
 - 議事録 : 番組審議会事務局作成
-

■議題

1. 番組: 2月23日(金)放送の番組「Evening station」に関するご意見について
2. 放送番組全般に関するご意見・ご感想について
3. その他ご意見ご感想について

■議事

1. 番組: 2月23日(金)放送の番組「Evening station」に関するご意見
～番組の説明～

この番組は、「聴いてお得! トリプルハッピーをお届け!」をコンセプトに、平日、月曜日から金曜日までの朝、午後5時から午後6時55分まで、月曜日から金曜日まで5人のパーソナリティが担当。ニュース・交通情報・天気予報のほか、2時間の番組中には、曜日ごとにSHOP紹介をはじめ、多彩なコーナーがあります。本日は、金曜日、パーソナリティ松本みなみの番組を審議して頂く。放送日は、平日、月曜日から金曜日までの朝、午後5時から午後6時55分迄。

一各審議委員からの意見は次の通りである。

審議委員(A)

- ・松本みなみさんは、アナウンサー歴はどれぐらいでしょうか?

審議委員(B)

- ・2時間の生放送中、非常に安定感があり、聴きやすいなと感じた。安心して聴かせて頂いた。声のトーンや間においては、間が空きすぎている点は気になったが、全体を通して安定感を感じられた。取材音声においては、栄区内の関連団体との調印式の様子が放送されていたが、栄区行政業務を行う担当者としては、栄区連合町内会の磯崎会長が熱心に取り組まれる姿も知っていたので、調印が締結され、大変うれしかったなと感じた。
- ・交通情報について。自身の持つ情報についての交通渋滞時は、赤く色が塗りつぶされるものを使用しているが通過時間がわからない。番組中、交通情報で通過時間を伝えて下さっているので助かっている。横浜伊勢原線長後街道の渋滞情報を伝える中で、泉区立場も伝えていたので、栄区内の笠間十字路の部分の状態情報も伝えて頂けたらいいなと感じた。
- ・協定締結も考えると、交通情報を伝えるエリアもどこまでお伝えすべきなのか今後の課題なのかもしれない。環状4号線を加えて頂けると、笠間十字路、栄区のこと網羅できる。笠間十字路は、交通渋滞が起りやすい場所のため、栄区民としては伝えて頂けると助かる情報である。
- ・番組後の防犯インフォメーションは、声の表情が欲しいように感じた。もう少し頑張っていたきたい。

審議委員（C）

- ・話し方も分かりやすく良いと感じた。
- ・話し方のトーンにおいても、分かりやすく話しているように感じた。
間と小数点の読み方が気になった部分を感じた。
- ・さかえ情報局の調印式の話題及び、取材音声を聴いていて、
調印によりリスナーにはどんなメリットが得られるのかわからず、聴き直してしまった。
冒頭で説明があったのかもしれないが、どんなメリットがあるのか具体的に説明してほしい。
- ・審議委員（A）より、調印を結ぶと、どんなことを日ごろエフエム戸塚と実施されているのでしょうか。

審議委員（D）

- ・番組を聴いていて、落ち着いた喋り方で夕方には向いているのかもしれないと感じた。
- ・番組中、行政の対応が不十分であるという意見が述べられていたのが気になった。
幼児教育の分野に携わっていることからか、私情の意見が述べられているのは良くないように感じた。

審議委員（C）、（A）

- ・今回9曲を放送していたが、違和感なく聴くことができた。
- ・バラエティに飛んだ選曲であったと感じた。
- ・パーソナリティによって、選曲の個性・カラーを出してもいいのかもしれないと感じた。

一各審議委員からの意見に対し、事務局からの回答は以下の通りである。

- ・松本みなみパーソナリティは、以前アナウンサーの仕事をしていたことあり、現在、幼児教育の業務を中心に
行っていると伺っている。
- ・交通情報で、環状4号線の情報を伝えられるように今後も検討していきます。
- ・調印を実施している団体には、番組にご出演き、情報を頂くなど、日ごろから情報交換を行っている。
有事の場合はすぐに情報を頂くためにも、日常からやり取りを行っている。
- ・やさしい話し方はいいとして、夕方であるということも考えて、もう少しリズムカルに話してほしい。

2. 放送番組全般に関するご意見・ご感想について

及び、3. その他ご意見ご感想について

審議委員（D）

前回の審議会で、議題に挙げた新人2名の「選曲」についてですが、
アナウンスメントの講師と取材先で偶然、お会いした際、どのように選曲するのかがわかった。
幅広い年齢層を意識し、選曲のアドバイスをされているのが分かった。
私の世代でも楽しめる曲を流して頂けるのは、そういう意識や考慮があるのがわかった。

審議委員（B）

- ・緊急割り込み訓練に立ち会う機会があったが、携帯があれば簡単に区役所側から割り込みができるのですね。
災害時、頼もしいと感じた。
- ・以前、放送に出演させて頂いた際には、大変お世話になりましたし、1年間番組審議員を担当していて、
地域の話題（お札まき）にこだわったのも印象深いです。
- ・エフエム戸塚のスマートフォンアプリ「エフエム聴 for エフエム戸塚」をよく聞くようになった。

審議委員（C）

- ・こうした番組審議員を経験して、ラジオは作業しながら音楽を楽しめる良さに改めて気づいた。
- ・番組編成のことが知ることができ、勉強になった。
- ・災害時の際のエフエム戸塚とは？ということを中心に考えられて勉強になった。
- ・役所の限られた媒体だと限られてしまうため、いかに広報をするのが大事だと考えた。
- ・戸塚駅周辺混乱防止対策の訓練、有事のことを想定して、
エフエム戸塚との協力体制や区役所として更に具体的に考えていかなければ勉強になった。

審議委員（A）

- ・番組審議会を担当するまで、エフエム戸塚を聴く機会が少なかったが聴くようになった。
また、10月に番組出演した際は、話すのは難しいなと感じた。
こうして、皆さんと意見交換するのは勉強になり、じっくり聴く楽しさを知った。
じっくり聴くことにより、アナウンサーの個性や経験値を感じることができた。

一各審議委員からの意見に対し、事務局からの回答は以下の通りである。

- ・声で会話をするを考えると、そのままストレートに伝わるため、伝える難しさもある。
- ・ラジオ深夜便は、全国放送 200 万人のリスナーが聴いていて、影響力も大きいですが、地域放送である
コミュニティFMはリスナーが多くなくても身近な放送局として関心が高いため、信頼される番組作りが
大切であると考えている。

■審議会は、次回の日程を確認し終了した。

次回開催日：平成 30 年 5 月 17 日（木）15：00～17：00